

麻生区区民会議 第3回若い世代が住みやすいまちづくり部会 議事要旨

- 1 開催日時：平成27年2月27日（金）午後3時00分～午後5時00分
- 2 開催場所：麻生区役所第4会議室
- 3 出席者：[専門部会委員]上野委員、金光委員、志村委員、白井委員、菅野委員、高橋委員、
山田委員、吉垣委員
(欠席)石井委員、梶委員
[事務局]企画課 鈴木課長、藤江 [コンサルタント]佐藤
- 4 傍聴者 0名
- 5 議事

(1) 企画部会からの報告について

- ・第3回企画部会の審議内容について菅野委員より説明。区民会議第1号の発行について、市民・地域活動活性化部会の審議状況、第4回全体会議のスケジュール等について報告。

(2) 調査・審議課題の検討について

【決定事項】

- ・これまでの審議でてきた意見を整理し、1「麻生区の魅力のブランド化とPR」、2「空き家の利活用」、3「子ども達とその親などが集う『場』づくり」の3つのテーマにわけて、今後取り組むこととした。
- ・引き続き、当面はテーマの絞り込みを行わず、3つのテーマを扱いながら審議を進める。

【主な意見】

(魅力のブランド化について)

- ・市内の緑の4割が麻生区に集積しており、緑の多いまちは1つの魅力。芸術のまちも1つの特色である。
- ・ブランド化のためには、既にある区の魅力の再確認と、さらなる掘り起しにより魅力を増やすことが必要。その意味では、掘り起しの手段としてのテーマ2、テーマ3がテーマ1に含まれるという関連性になるか。

(空き家の利活用について)

- ・空き家の利活用については、民間業者が取り組むのではないか。
→民間まかせでは営利優先となり、住環境等も含めて取り組みを進めるためには行政がからむべきではないか。
→虹ヶ丘などでも空き家は増えており、UR都市機構が取り組んでいる事例がある。若い世代には賃借料を安くするなどの取り組みが行われている。

(麻生区の子育て環境について)

- ・子どもが保育園から小学校上がった1～2年生の時期は、子どもの世話で共働きしにくい環境になる。未就学児は子育て支援センターなど遊べる施設等が多いが、小学校に上がると支援が急になくなってしまふことを実感した。
→各小学校にはわくわくプラザがあり、希望参加性で途中退出も自由に使い勝手はいいはずである。しかし、利用しない家庭も多いのはなぜか。
→時間的制約(午後6時まで)、親の心情的なもの、子どもが自由に遊べないといった理由

から、参加しない子どもも多い現状がある。

→民間の有料施設に預けている親御さんも多い。

→わくわくプラザが助けになっている家庭も多くある。ニーズに合わない家庭は利用していない。

→わくわくプラザの現地を視察し、管理者の話を聞いて、現状を確認する必要もあるのではないか。

・麻生区は市内の緑の4割が集積しており、そこを魅力に転入してくる人も多い。それにも関わらず騒音問題であったり、規制があったりで公園で子供たちが遊べない現状がある。

→各公園は管理運営協議会が管理しており、公園の使い方も協議会の運営次第でいかようにもなれる。ただ、近隣住民への配慮などから制約等もあるのが現状である。

→子供をもつ親御さんの意見が協議会を動かすこともある。

→麻生区内の各公園がどのように管理されているのか現地を視察し、話しを聞き、現状を確認する必要もあるのではないか。

(その他)

・新百合ヶ丘は駅前の開発がうまくいっておらず、相模大野や海老名などは開発がうまくいっていると感じる。

→小田急にとっても新百合の発展は課題のはずであり、自治体が連携して魅力ある開発を進めていくべきでは。

・なぜ麻生区の都市部で生産年齢人口が減っていくのか。

→少子高齢化が進み割合として高齢者が増えていくということ。

→減っていく子供を減らさないための施策をとっていく必要がある。なぜそうした施策を進めないのか。

→やらないのではなくできないということ。環境、経済、価値観などさまざまな要因があって少子化になっているのであり、それを改善することは難しい。子育てしやすい環境をつくって人口バランスをとっていくしかない。

・子どもの母親の声を聞くには、小学校でアンケート調査を実施するという手もあるのではないか。

(3) 次回への検討

○ターゲットをどこに調査審議を進めるのか議論し、現地視察なども念頭におき、今後の調査審議についての戦略を立てる。

○議論の参考とするため、以下のデータ資料を揃える。各委員がそれぞれ議論の参考になる情報を調べて資料を提案する。

・区内の空き家の現状として、どの程度空き家があるかの既往データ。他都市での空き家活用事例

・他都市における公園の活用事例

・市内の「冒険遊び場」、「わ・わ・わクラブ」、「プレーパーク」、「上麻生隠れ谷公園」などの活動状況等

以上